

こんなことをやっています！こんなところでがんばっています！

地域おこし協力隊通信



「長崎市広報戦略ブック」を視察！

6月9日、協力隊の江副佑輔さんが長崎県長崎市役所を訪問。

市が策定する広報戦略を冊子にした「長崎市広報戦略ブック」を取材し、町の広報に生かすためのノウハウを学びました。

長崎市の広報戦略には、全職員の指針として、広報の基本姿勢を「全員広報。」と示し、田上富久

市長は「広報はコミュニケーション」と掲げています。

冊子を通じて、職員への広報戦略の浸透と広報に対する意識を高め、市役所全体の広報力を高める狙いがありました。

そのほかに、同市が発行する『広報ながさき』の制作体制や会員制交流サイト（SNS）を活用

広報上手は、仕事上手。



全員広報キャラクターさん

した情報発信の重要性、報道機関への告知の効率化など、戦略に基

づいた広報力全体の具体的な底上げを学びました。

江副さんは、「ミッションである町の広報紙『広報ながしま』のデザインと任期後を見据えた卒業制作に、今回の学びを取り入れた」と話しました。



担当職員による丁寧な説明がありました



最近、リニューアルした『広報ながさき』

長崎市が2020年3月に職員向けに作製。2022年現在も冊子が活用されています。(A5判・20ページ)



「長崎市広報戦略ブック」はこちらのQRコードから全文が読めます。

協力隊の

任期中延長！

協力隊の山田周さんの任期が、国の新型コロナウイルス感染症による特例措置により、延長されることになりました。

山田さんは「新型コロナウイルス感染症の影響でできなかったことが多かった。延長する令和5年の3月末まで、たくさん企画を実施したい」と話しました。



任期が延長となり、4年目の協力隊を迎える山田周さん

問い合わせ先
役場地方創生課
☎(86)1101[直通]